

“弾ける走り”は今なお健在 俺の愛車はW3

憧れ続けてきた OHV エンジン、パーチカルツインの豪快サウンド。

車庫の片隅で眠り続けてきたこのバイクを見つけたときには、

ホコリにまみれた汚いバイク。まさに鉄の塊、サビの塊のようだった。

分解しては磨き、修理しては組み立て、消耗部品は交換。朽ち果てそうな部品の数々……

「ZOIL」グリスをひと塗り。動きもスムーズになった。

コイツのために休日のすべてを費やして、そして、数年が経過した今、

憧れの一台は、ここに燦然と輝きを取り戻し、力強くアイドリングし続けている。

速いだけのバイクじゃ面白くない。

数値性能が気になるなら、最新モデルに乗れば良い。

こいつを愛する者にとって、動力性能や数字の大小は、重要なことではない。

どこまでも、どこまでも、遠くへ走りたくなる心地良い鼓動とサウンド

それこそが OHV パーチカルツインの魂であり、このバイクの真骨頂である。

シリーズモデルの中では最終型。初期モデルと比べれば、現代に通じる 70s テイストの一台。

それでも、今時のバイクとは比べることができない素晴らしきテイストと感動性能。

そんな OHV パーツカルツインエンジンに惚れてしまったからこそ

「ZOIL」を使って大切に乗り続けてやりたい。それが俺のカワサキW3、650ロードスターだ。

40年の時を経ても、元気良く走り回るWシリーズが多い事実。気持ち良い走りへの誘い。

そこには「ZOIL」がある。



SUPER ZOIL for 4cycle
200ml・¥6,800/320ml・¥9,800/450ml・¥12,890/4000ml・¥122,500

PAPA
CORPORATION

株式会社パパコーポレーション
Tel 03-3589-8000 Fax 03-3589-8080
e-mail/info@superzoil.com

パンフレット、資料請求は—

www.superzoil.com